



壱岐市議会議員

植村圭司市政報告レポート
(2025年5月発行)

【討議資料】



HP あります

植村けいじ 広報

日頃からご指導ご支援ありがとうございます。市政報告のため「広報紙」を発行しています。今後も、市政や市議会に関する情報を提供して参ります。また、皆様方のご意見を市政に反映させるため「声」を聞いて参ります。小さいことでも構いません、ご意見、ご要望をご気軽にお寄せください。
(携帯 090-1657-0668)

市民生活が少しでも向上するように、市民皆さまの声を参考にして、議場や日常の場で、提案や注文、指摘をさせて頂いております。基本的に市とは、**是々非々で臨んでおります。良いことは進め、悪いことは指摘。**

今後もこの姿勢で、適切な市政運営がなされるように努めて参りたいと思います。

1. 壱岐市の財政状況

壱岐市の財政の特徴について、簡単に説明します。結論から言うと、現在健全と言えます。市の収入は、市税など自主財源に乏しく、多くを地方交付税や国庫支出金という、国などに依存した財政構造になっています。一方、支出は、持続可能な財政基盤を推進する仕組みで運営され、「第4次総合計画」という大きい基本方針を実行しようとしています。

市には、いわゆる「市の借金」と言われる市債残高が237億9,450万円7千円（令和5年度末。対前年比13億4,909万3千円減）とありますが、年々、減少しています。また、人件費、扶助費、公債費などに充てる経費（経常収支比率）が95.1%と高い傾向にあるため、財源をうまく活用し、効果的に事業を進める必要があります。

よく「壱岐市の財政は健全か？」と聞かれることがありますが、健全化を示すと言われる指標を紹介します。現時点では健全と言えますが、一旦油断をすると、たちまち指標数値が悪化してしまいますので、たゆまぬチェックが大切と言えます。

※令和5年度の数値が最新です

表 壱岐市の健全化判断比率

区分	令和5年度		令和4年度	
	壱岐市	早期健全化基準	壱岐市	早期健全化基準
(1)実質赤字比率	—	13.00	—	13.00
(2)連結実質赤字比率	—	18.00	—	18.00
(3)実質公債比率	7.6	25.0	6.5	25.0
(4)将来負担率	18.5	350.0	18.6	350.0

(1)(2)黒字のため壱岐市の数値なし。(3)は借金の程度で、(4)は将来必ず負担する支出の財政規模比。(3)(4)とも危険水域とされる早期健全化基準を下回っています。

このほか、貯金にあたる財政調整基金が令和6年度末で約17億円あり、不足なしです。

市の財政については、事業の時期、規模、内容、効果、対象者などが適切かチェックすることが大事になってきます。また、税金が無駄使いされていないか、事務が適正かなどの確認を続けて参ります。

前述しましたが、財政構造の弾力性を見る「経常収支比率」が悪化して来ています（小さい数字ほど良く80%台が適正）。今後は財政状況を、より分析し、適切な市政運営が図られるように提言しなければと思います。

2. 令和3年からの4年間を振り返って

議会の中で発言した主な主張、提案、行政の対応を整理しました。

○ 一般質問は令和7年2月までに、13議会、31テーマについて市政について質しました。そのうちの一部をお示しします。（令和7年6月議会でも一般質問を予定）

年	議会	内 容	行政の対応や答弁
令和3	12月	原発災害発生時の初期対応周知を提案	令和5年に「しおり」配布
4	3月	芦辺港整備を「障がい者目線で」と要望	障がい者を検討委員にする
	6月	農業補助金の拡充を提案	提案内容を研究し生かしたい
	9月	公共建物の解体は地元要望を聞くよう提案	地元等関係者に十分説明する
	12月	独居高齢者の「孤独死対策」を要望	まち協など関係機関とも連携
5	3月	壱岐島内精神科病床0への対応を要望	壱岐病院で再開方針を表明
	9月	壱岐っ子留学制度の改善を要望	検討し持続可能な制度にする
	12月	健康長寿にフレイル（虚弱）予防を提案	効果的事業を企画立案する
6	6月	国境離島新法延長に向けた活動を活発に	国に強く要望する
	9月	子育て政策関連資料を広く公開して欲しい	HP等可能な方法で公開する
	12月	未利用市有財産の有効活用方法を提案	提案のとおり取り組む
7	2月	壱岐空港トイレの完全洋式化が必要	前向きに検討する

このほか、再生可能エネルギー、壱岐空港、市財政、広報機能強化、エンゲージメント、壱岐牛消費拡大対策、農商工連携、防災、新市長公約、特区、ふるさと納税、総合計画、予算編成方針、安全・安心な交通機関などについても取り上げています。

今後も市民みなさまのご要望に応えて参ります。水産業振興、行財政改革、定住・移住・交流・関係人口の拡充など課題にも着手しています。山積する課題のために取り組んでいます。

「一般質問」は、議員が議会で、市の執行機関に対して、行政全般について質問を行うことです。市の所見や施策について、報告を求めたり問い質したりすることで、市の公式見解を公開の場で説明を受けます。市政に疑問や提案があれば、お知らせください。私も一緒に考え、お力になればと思います。



一般質問した内容が令和7年度予算で実現しました

一般質問で提案した「道づくりの作業軽減化」が、令和7年度予算で実現しました。

【提案】 高齢化と人手不足のため、道づくり作業が困難になってきた。**作業軽減のため、市道の除草作業のやり方を工夫できないか。**

【新事業】 1級2級市道の中で優先順位の高い道路を選び、**防草対策を実施**

道路の状況に合わせて、**張コンクリート**か**防草シート**を敷設。法面保全を行います

自治公民館で防草シートの設置が可能な場合は原材料が支給されます。

作業用2tダンプトラック
1日1台に5000円上限に補助されるようになりました。



2期目は総務文教厚生常任委員として活動しました

- 令和3年8月～令和5年8月 副委員長
- 令和5年8月～現在 委員長

委員会として、フレイル（虚弱）予防の先進地（高知県仁淀川町）に行き、まちを挙げて健康長寿に取り組む方法を視察して来ました。今後、壱岐市でも健康長寿を実現できる施策ができるように、活動したいと考えています。



高知県仁淀川町のフレイル（虚弱）予防
東京大学教授の指導のもと、**住民主体でフレイルチェック活動**に取り組む。

参加者のほとんどが体と心が若返ったと実感しており、全国の新聞社やNHKで主催する「地域再生大賞」を受賞。

写真は仁淀川町の講座の様子。旧小学校の空き教室を利用している（植村圭司撮影）

○議会運営委員会にも所属しました

- 令和5年8月～現在 副委員長

3. 壱岐市の令和7年度予算

一般会計252億2,000万円（昨年比13億5,500万円 5.7%増）の予算を議会で可決しました。議会だより（令和7年4月号）にもありますので、その他を紹介します。

具体的事業の一部を紹介します（抜粋）

- 畜産振興事業費（「壱岐牛」PR、優良系統牛更新増頭支援、物価高騰対策 6,239万円）
- 新産地育成支援事業（ばれいしょ産地にするため、種いも購入費用補助 163万円）
- 一般予防対策事業（带状疱疹ワクチンなど定期接種補助 440万円）
- がん検診事業アピアランスケア（患者医療用ウィッグ・補整具等購入費補助 16万円）
- 母子保健事業（不妊治療費助成 3,949万円）
- 地域脱炭素に向けた重点対策（太陽光発電設備及び家庭用電池導入支援 1,211万円）
- 空家 de ミライ創出事業（空家等管理活用法人に運営費・改修費等支援 1,440万円）
- 地方バス路線維持費（75歳以上バス利用者補助・赤字補てんなど 8,700万円）
- 燃料油価格高騰変動調整金支援事業（航路高騰市民負担分の一部補助 4,500万円）
- 定住奨励事業（Uターン者に住宅取得や家賃、引っ越し費用の補助など 3,636万円）
- マイナンバーカード出張申請サポート事業（申請機会の創出 980万円）
- 海岸漂着物対策事業（漂着物の回収処理・海洋環境の保全 5,268万円）
- イルカパーク管理・環境等改善事業（飼育領域の拡張 773万円）
- 島外スポーツ誘致事業（島外スポーツ団体に滞在費を助成など 1,900万円）
- インバウンド受入体制強化事業（おもてなし接客研修・モニタツアーなど 129万円）
- 安心安全な住宅環境づくり支援（リフォーム支援、老朽危険家屋除却支援 2,248万円）
- 消防団車両購入（更新計画に従いポンプ車等の購入 3,744万円）
- 小学校施設整備（特別教室に空調設備設置工事 6,982万円）
- 学校給食費支援事業（給食費の一部を助成 6,196万円）

ほかにもありますが、不明点、支援の利用方法等、詳しい情報が必要な方はご連絡ください。今後も、事業が適正に実施されているか、ほかにも効果的な事業がないか、改善すべき点がないか、様々な視点でチェックしていきたいと思います。市民皆様の意見も参考にしていきたいと思いますので、市政についてお気づきの点があればご連絡を頂ければ幸いです。

4. 議会の見える化

1期目に提案した、ケーブルテレビでの議会再放送強化（チャンネル112）が定着しています。これをパソコンや携帯電話でいつでも見れるように「Youtube中継」を提案し令和4年に実現しました。しかし「視聴回数が伸びない」との理由で、令和5年に中止になってしまいました。「包み隠さず全部見せること」。市民が議会を評価しやすいように、オープンに出来るものは全て、表に出すことが大事だと思います。再度、提案したいと思っています。

